

Asahi Support System for Students

旭3S通信

第1号

平成19年6月18日発行

編集・発行 旭3S

事務局 〒289-2692 旭市高生1番地

旭市教育委員会学校教育課内

Tel 0479-55-5726

第1回審査委員会終わる！ 2件に対し活動助成金交付を決定！



*** 審査委員会のひとこま ***

平成19年6月9日(土)旭市内で、「第1回旭3S審査委員会」が開催されました。5月末の第1次応募締め切り時に4件の申請があり、それを受けての審査委員会でした。初めての審査会ということで、会は真剣そのもの。たっぷり2時間をかけて、1件1件のプロジェクトに対して丹念

な議論が展開されました。旭3S発足以来、追跡取材をしているNHK記者も熱気に驚いていました。

評価基準は、次の4点。社会貢献 自己形成 具体性 実現可能性。それぞれの観点における規準をどの程度満たしているかを他との比較(相対)ではなく絶対評価で個々の申請の中身を吟味しました。その結果、今回助成対象となったプロジェクトは次の2件です。

1 旭市立干潟小学校6学年 「干潟小，史上最強の畑づくり」

このプロジェクトは、校舎改築に伴い移転した畑の開墾から収穫まで6年生が全校児童の先頭に立ち、安全対策や畑の手入れ・管理をするというものです。

各学年の計画で様々な作物を植え、全校児童が収穫までかかわります。

収穫まで、様々な困難が予想されますが、それを克服していく過程で児童の成長が期待できます。その結果、収穫された「実り」を地域の方やお年寄りに味わってもらい、より絆の深い地域を形成することを活動のねらいとしています。

来年度の6年生への引継ぎも視野に入れた計画となっています。

助成額 80,500円

2 旭市立富浦小学校 6 学年 「ふれあいボランティア」

このプロジェクトは、地域の一人住まいのお年寄りを訪問し、心のふれあった交流をはかるというものです。

地域の一人住まいのお年寄りの数や訪問時の家の場所・道順を調べ、どのようなふれあい交流が喜ばれるか等、計画から活動、そのまとめまで12時間にわたるプロジェクトです。

調査の過程では校外へ飛び出し、地区の民生委員の方や駐在署の警察官等へインタビューをしたり、地域の方々のお世話になったりしながらプロジェクトを進行させていきます。

助成額 22,000円

助成金交付

審査結果を受け、6月14日(木)には、林運営委員長が干潟小、富浦小を訪問し助成決定通知と助成金を手渡してきました。

会場では、子どもたちの「拍手と笑顔」があふれていました。

今回、惜しくも対象からはずれたプロジェクトにたいしては、どうすればもっとよくなるか審査員からのアドバイスが添えられていました。このアドバイスをヒントに、次回はきっとプロジェクトに磨きをかけて応募してくれることでしょう。



干潟小学校での伝達



富浦小学校での伝達

お知らせ

現在の会員状況

個人会員 38件 法人会員 54件

第2次募集締め切りは

平成19年9月末です。

旭3Sの益々の活用を！ご応募お待ちしております。

活動報告会は3月中旬を予定しています。